



管内地域銀行の令和3年3月期決算の概要

1. 損益の状況（銀行単体ベース）

- 実質業務純益は、資金利益や役務取引等利益の増加、経費の減少等により、前期に比べ16.0%の増益。
- 当期純利益は、与信関係費用の増加があったものの、前期に比べ7.6%の増益。

(単位：億円)

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期	前期比
業務粗利益	4,187	4,322	4,400	+78
資金利益	3,681	3,621	3,650	+29
役務取引等利益	585	593	653	+60
その他業務利益		106	95	▲11
うち、債券等関係損益	▲86	82	36	▲45
経費	▲3,389	▲3,329	▲3,249	+80
実質業務純益	798	992	1,151	+158
コア業務純益		909	1,114	+204
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)		867	1,066	+199
与信関係費用	▲181	▲232	▲448	▲215
株式等関係損益	557	122	132	+9
当期純利益	862	595	641	+45

(注1) 与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。

(注2) 与信関係費用の計数には、再生専門子会社分を含む。

(参考)

(単位：兆円)

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
貸出金	29.5	30.2	31.9
預金等	38.9	38.7	42.0

2. 不良債権の状況（銀行単体ベース）

- 不良債権額は前期に比べ増加、不良債権比率は上昇。

（単位：億円、％）

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
不良債権額	4,587	4,381	5,007
不良債権比率	1.53	1.43	1.54

（注）不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。

3. 自己資本比率の状況（銀行単体ベース）

- 国際統一基準行の自己資本比率は、前期に比べ上昇。
- 国内基準行の自己資本比率は、前期に比べ上昇。

（国際統一基準行：1行）

	令和2年3月期	令和3年3月期
総自己資本比率	13.73%	16.67%
Tier 1比率	13.31%	16.67%
普通株式等Tier 1比率	13.31%	16.67%

（国内基準行：7行）

	令和2年3月期	令和3年3月期
自己資本比率	8.99%	9.28%

（注1）令和2年3月期以降の集計対象は8行（地方銀行7行、第二地方銀行1行）。

平成31年3月期の集計対象行は9行（地方銀行7行、第二地方銀行2行）。

（注2）大正銀行は、令和2年1月に徳島銀行と合併しているため、集計対象外。

（注3）計数は今後業績修正等により変更の可能性がある。

【お問合せ先】財務省近畿財務局

理財部 金融監督第1課

TEL 06-6949-6369





令和3年6月25日

管内信用金庫の令和3年3月期決算の概要【速報集計値】

1. 損益の状況

- 実質業務純益は、債券等関係損益の減少等により、前期に比べ2.4%の減少。
- 当期純利益は、株式等関係損益の増加等により、前期に比べ4.9%の増加。

(単位：億円)

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期	前期比
業務粗利益	3,375	3,538	3,482	▲55
資金利益	3,145	3,257	3,348	+90
役務取引等利益	104	111	108	▲2
その他業務利益		169	25	▲143
うち、債券等関係損益	145	170	▲3	▲173
経費	▲2,524	▲2,498	▲2,468	+30
実質業務純益	851	1,040	1,014	▲25
コア業務純益		869	1,018	+148
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)		740	875	+135
与信関係費用	▲135	▲279	▲324	▲45
株式等関係損益	75	▲4	53	+57
当期純利益	584	527	553	+25

(注) 与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。

(参考)

(単位：億円)

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
貸出金	154,242	156,792	170,806
預金等	302,875	305,236	326,079

2. 不良債権の状況

○ 不良債権額は前期に比べ増加したものの、不良債権比率は低下。

(単位：億円、%)

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
不良債権額	6,415	6,389	6,806
不良債権比率	4.13	4.05	3.96

3. 自己資本比率の状況

○ 自己資本比率は、自己資本の増加等により前期に比べ上昇。

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
自己資本比率	11.49%	11.34%	11.85%

(注1) 集計対象は29金庫。

(注2) 計数は単体ベース。

(注3) 計数は今後業績修正等により変更の可能性がある。

【お問合せ先】財務省近畿財務局

理財部 金融監督第2課

TEL 06-6949-6370





令和3年6月25日

管内信用組合の令和3年3月期決算の概要【速報集計値】

1. 損益の状況

- 実質業務純益は、経費の減少等により、前期に比べ5.83%の増加。
- 当期純利益は、株式等関係損益の増加等により、前期に比べ0.39%の増加。

(単位：億円)

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期	前期比
業務粗利益	696	712	711	▲1
資金利益	639	686	688	+2
役務取引等利益	42	46	34	▲11
その他業務利益		▲19	▲12	+7
うち、債券等関係損益	13	▲20	▲13	+7
経費	▲372	▲386	▲365	+20
実質業務純益	324	326	345	+19
コア業務純益		347	358	+11
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)		340	350	+10
与信関係費用	▲3	▲54	▲67	▲13
株式等関係損益	▲4	▲4	10	+14
当期純利益	248	197	198	+0

(注)与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。

(参考)

(単位：億円)

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
貸出金(末残)	26,995	28,367	29,382
預金等(末残)	44,566	46,475	48,413

2. 不良債権の状況

○ 不良債権額は前期に比べ増加、不良債権比率も上昇。

(単位：億円、%)

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
不良債権額	798	873	946
不良債権比率	2.93	3.05	3.21

3. 自己資本比率の状況

○ 自己資本比率は前期に比べ上昇。

	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
自己資本比率	11.13%	10.97%	11.50%

(注1) 集計対象は21組合(地域13組合、業域4組合、職域4組合)。

(注2) 計数は単体ベース。

(注3) 計数は今後業績修正等により変更の可能性がある。

【お問合せ先】財務省近畿財務局
理財部 金融監督第3課
TEL 06-6949-6133



管内地域銀行・信用金庫・信用組合の 令和3年3月期決算の概要 (参考資料)

令和3年6月25日

近畿財務局



はじめに

- 近畿財務局管内に本店を置く地域銀行・信用金庫・信用組合の令和3年3月期決算の概要を取りまとめましたので、公表します。

地域銀行(8行)

【地方銀行:7行】

滋賀(滋賀県)、京都(京都府)、関西みらい(大阪府)、池田泉州(大阪府)、南都(奈良県)、紀陽(和歌山県)
但馬(兵庫県)

【第二地方銀行:1行】

みなと(兵庫県)

※平成31年3月期の集計対象行は9行(地方銀行7行、第二地方銀行2行)。

※近畿大阪銀行と関西アーバン銀行は、平成31年4月に合併し、関西みらい銀行となっています。

また、大正銀行は、令和2年1月に徳島銀行と合併し、徳島大正銀行となっているため集計対象外。

信用金庫(29金庫)

【滋賀県(3金庫)】

滋賀中央、長浜、湖東

【京都府(3金庫)】

京都、京都中央、京都北都

【大阪府(7金庫)】

大阪、大阪厚生、大阪シティ、大阪商工、永和、北おおさか、枚方

【奈良県(3金庫)】

奈良、大和、奈良中央

【和歌山県(2金庫)】

新宮、きのくに

【兵庫県(11金庫)】

神戸、姫路、播州、兵庫、尼崎、日新、淡路、但馬、西兵庫、中兵庫、但陽

信用組合(21組合)

【滋賀県(2組合)】

滋賀県民、滋賀県

【京都府(1組合)】

京滋

【大阪府(11組合)】

大同、成協、大阪協栄、大阪貯蓄、のぞみ、中央、大阪府医師、大阪府警察、近畿産業、毎日、ミレ

【和歌山県(1組合)】

和歌山県医師

【兵庫県(6組合)】

兵庫県警察、兵庫県医療、兵庫県、神戸市職員、淡陽、兵庫ひまわり

※ 計数は単体ベース。ただし、不良債権の計数(与信関係費用、不良債権額及び不良債権比率)については、再生専門子会社分を含む。

※ 預貸金利鞘＝「貸出金利回り」－「預金債券等原価(預金等利回り＋経費率)」

※ 与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。

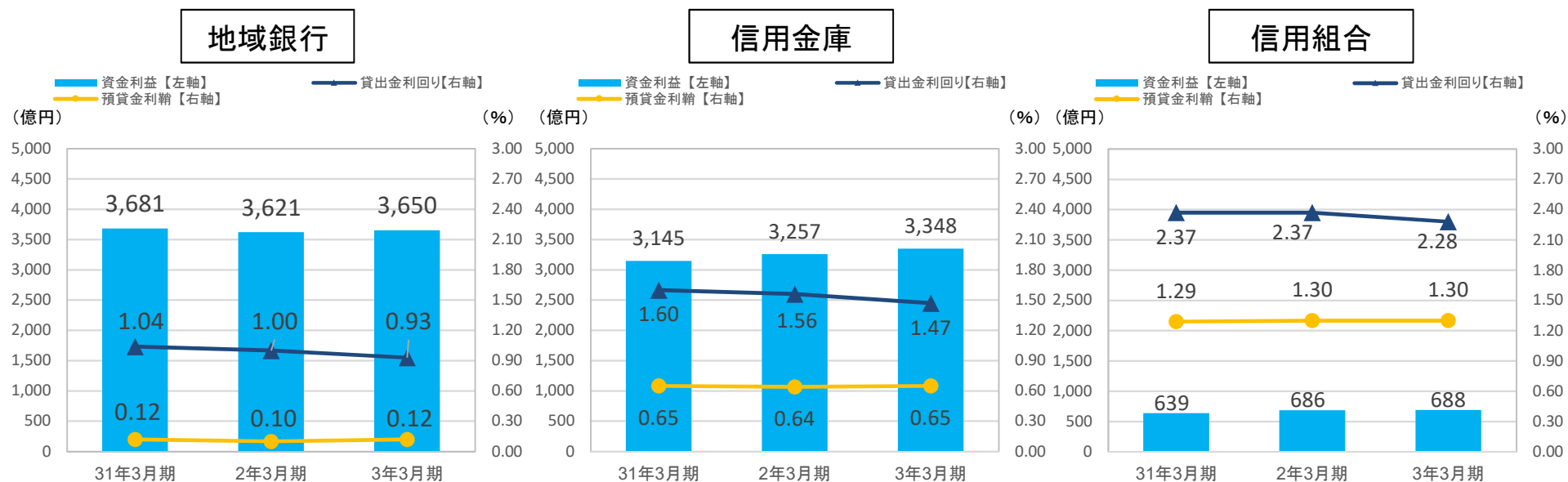
与信関係費用＝「一般貸倒引当金繰入額」＋「貸出金償却」＋「個別貸倒引当金繰入額」＋
「債権売却損」等 (貸倒引当金戻入益を含み、償却債権取立益を含まない。)

※ 計数は今後業績修正等により変更の可能性がある。

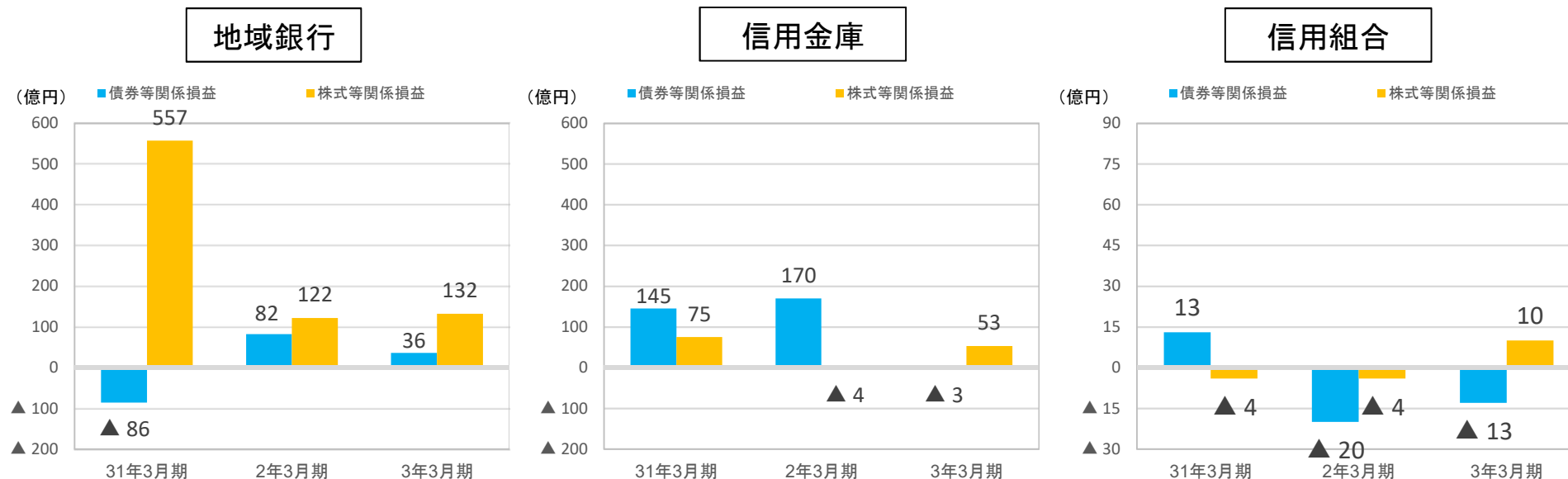
目次

- ① 資金利益、貸出金利回り及び預貸金利鞘の推移
- ② 債券等関係損益及び株式等関係損益の推移
- ③ 与信関係費用の推移
- ④ 預金等、貸出金及び預貸率の推移(末残)
- ⑤ 不良債権額及び不良債権比率の推移
- ⑥ 自己資本比率の推移

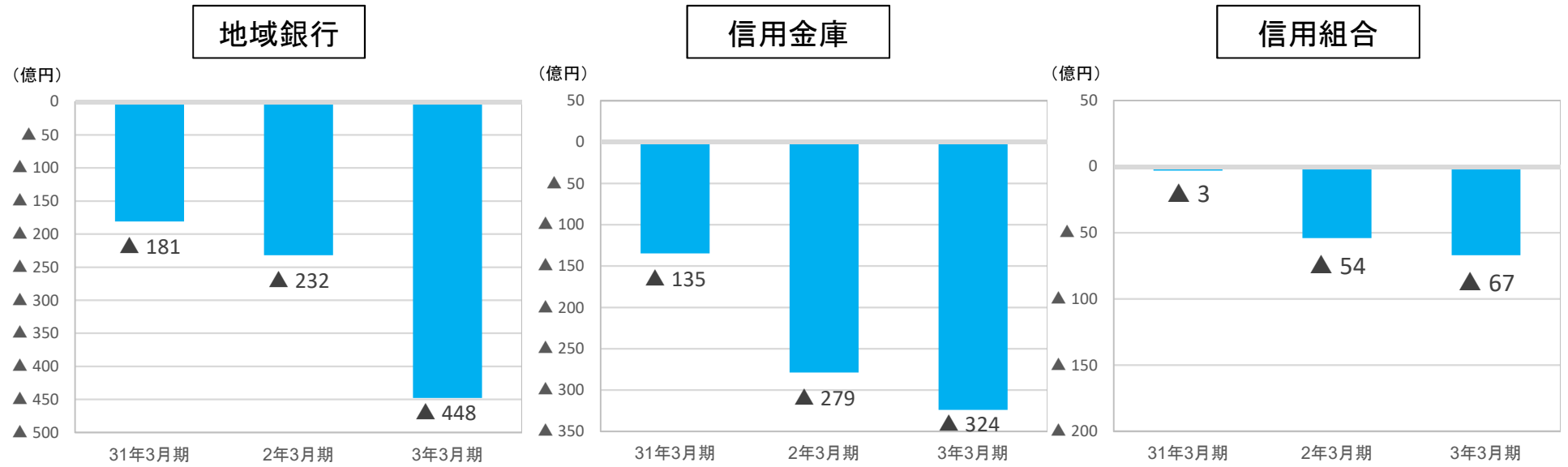
①資金利益、貸出金利回り及び預貸金利鞘の推移



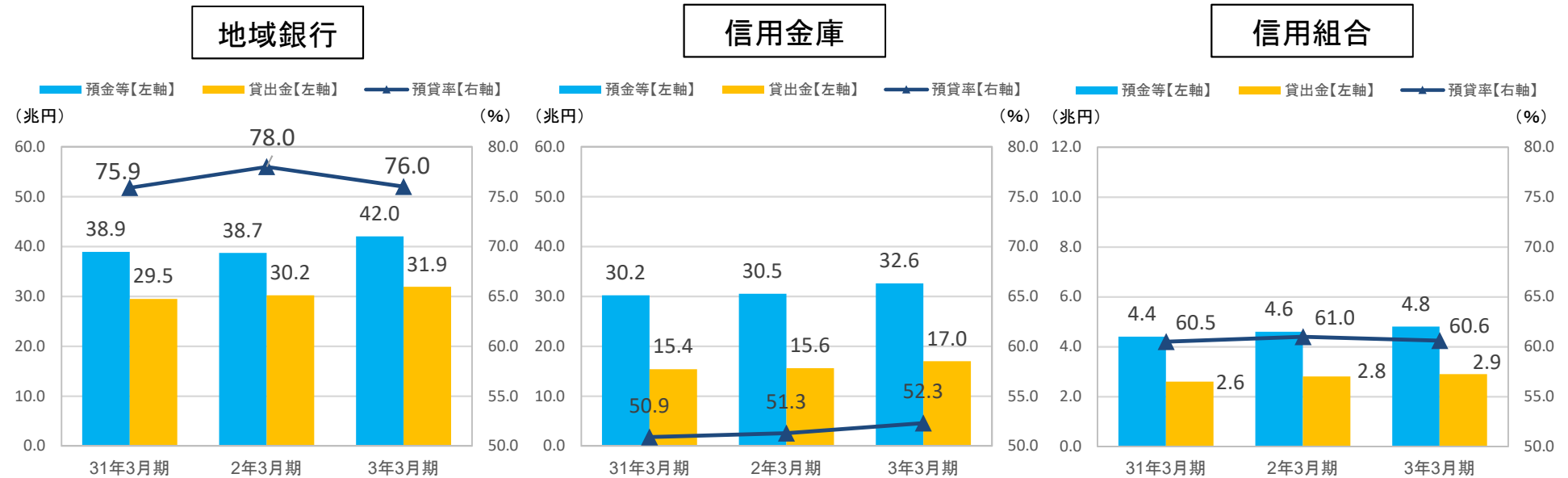
②債券等関係損益及び株式等関係損益の推移



③与信関係費用の推移

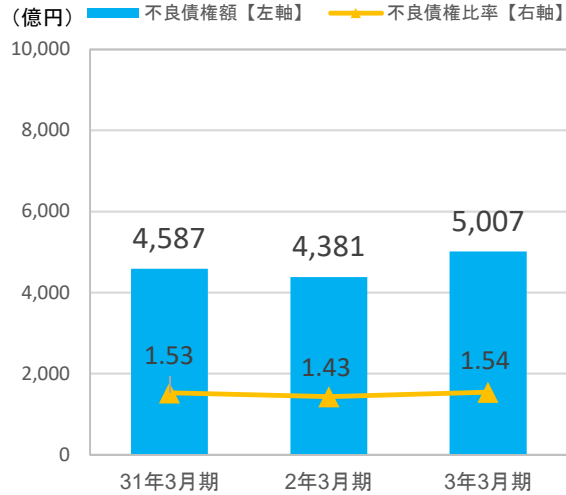


④預金等、貸出金及び預貸率の推移(末残)

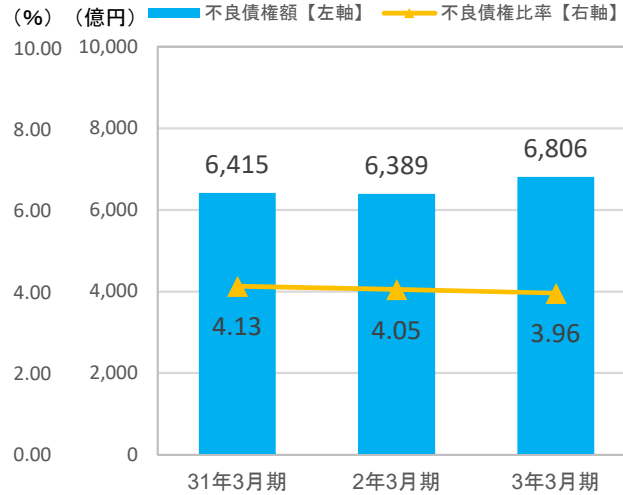


⑤不良債権額及び不良債権比率の推移

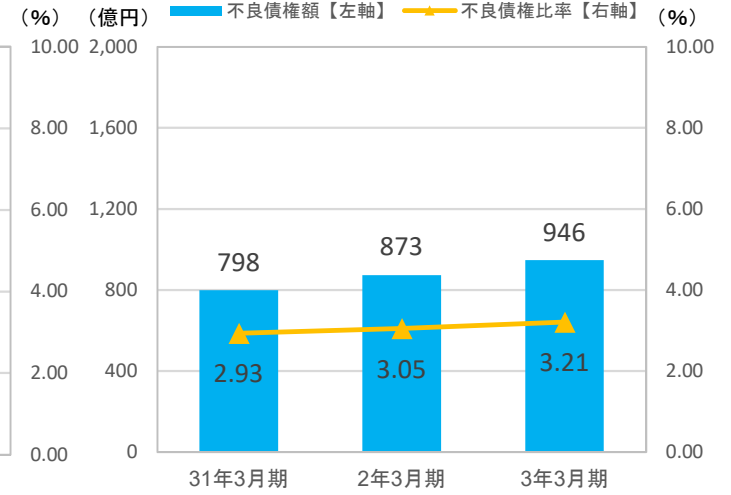
地域銀行



信用金庫

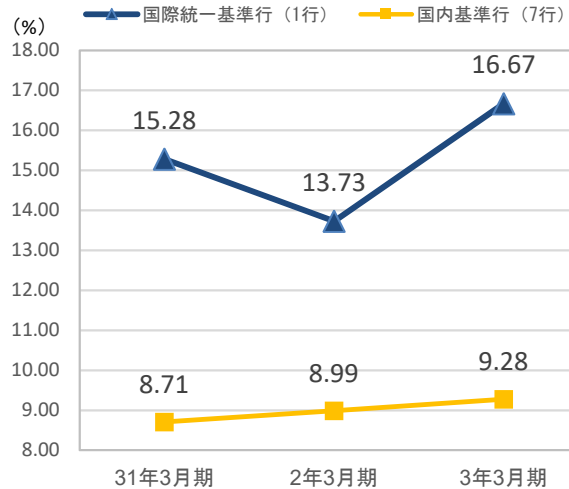


信用組合

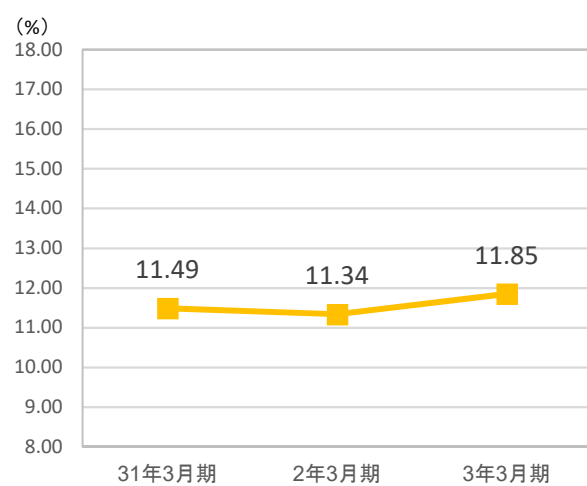


⑥自己資本比率の推移

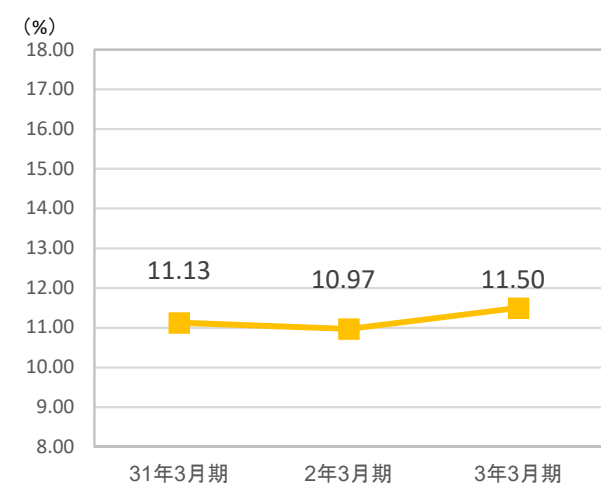
地域銀行



信用金庫



信用組合



(注)国際統一基準行は国際統一基準(バーゼル3)の総自己資本比率を示す。
国内基準行、信用金庫及び信用組合は国内基準の自己資本比率を示す。